

提出日 2024年 9 月 18 日

5918

第23回 全国高等学校 ビジネスアイデア甲子園「応募用紙」

ビジネスアイデア名

NAバンク

< アイディアの内容 > ① アイディアの概要(どのようなものですか) ② アイディアを思いついたキッカケ
③ 類似サービス・商品との違い ④ サービスや商品などのイメージ図 などを織り込んでまとめてください

私たちは、長崎県五島市の人々がワクワクするビジネスプランを考えました。

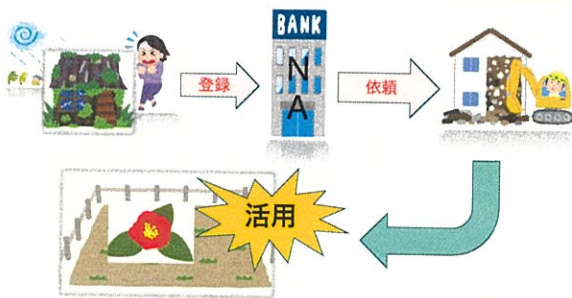
② アイディアを思いついたきっかけ

事前学習の際に、五島市は椿が有名だと知りました。また、五島市には空き家が多いという記事を発見し、合併し五島市に貢献出来ないかと考えました。

③ 類似サービス・商品との違い

五島市にはすでに、空き家バンク制度があります。再生可能な空き家を、空き家物件情報として市のホームページ上などで提供、する仕組みです。移住者を増やすことを目標としています。私たちが考えるNA(Not Available)バンクは、完全に使うことのできない空き家を解体し、その土地に新しい価値を生み出す制度です。どうにもできない空き家を減らすことが目標です。

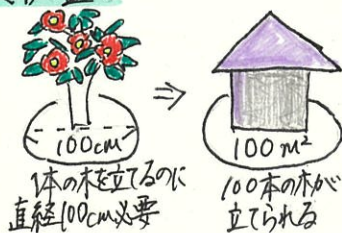
①④ アイディアの概要、サービスや商品などのイメージ図



私たちは、8月27日～31日まで実際に福江島に行きました。その時に台風10号が直撃し、東京の何倍も強い風を体感し、空き家が崩壊する危険があると不安を感じました。空き家周辺の住民は、台風が接近する度にこのような不安な思いをしています。私たちは、このような不安を解消するためにNAバンクを立ち上げます。

使えない空き家を、NAバンクに登録してもらい、解体します。その土地に、五島の名産の椿を育て、利益を得ます。椿の種実などあらゆる部分を活用し、商品化します。さらに実の収穫などの体験と観光客向けに行います。

< 収益 >



① 買収金1200円/kg
1本の木から約400g収穫
→ 480円の収入

② 1g1円。年に1000万の収穫
→ 1000万円の収入。

④ ツバキの体験セミナー

約3000円で設定。五島市の年間観光客は63万人。
そのうち、1万人に参加してもらおうと仮定すると、

$$1 \text{ 万 (人)} \times 3000 \text{ (円)} = 3000 \text{ 万 (円) の収入見込み}$$



⑤ 約1400円 × 100本
= 14万(円)
の収入見込み

10 戸がNAバンクに参加すると仮定すると
③ 3000万(円) × 14万(円) × 10(戸) = 3140万(円)
解体費用に1000万円がかかったとしても

3140万(円) - 1000万(円) = 2140万(円)の黒字